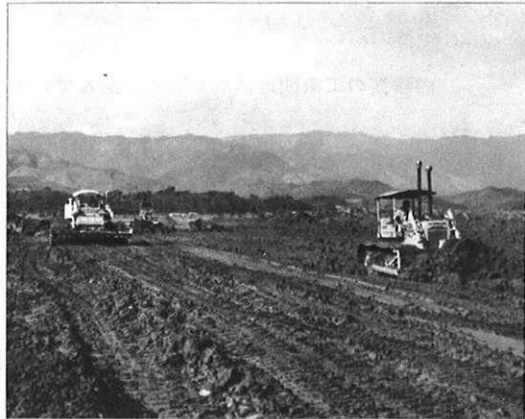




土地改良事業で整備された球磨南部の圃場  
トラクターによる圃場整備作業（右）



溪谷にハッパの音がこだまますダム建設現場

緑川ダムの建設による発電、かんがい排水事業は地域開発上の効果が極めて高く期待も大きい。

### 緑川の総合開発

## 水資源の 開発へ！



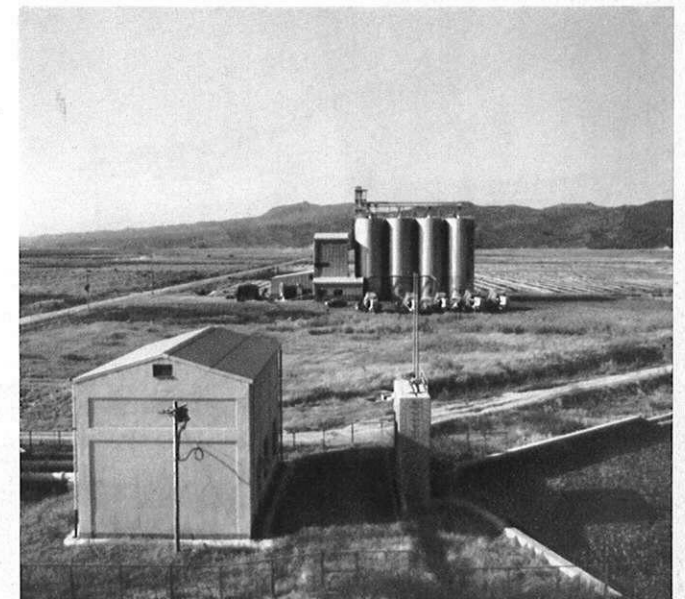
工場用地として造成している八代外港地区の造成も活発。写真はほぼ完成した石油配分基地。

## 新しい臨海工業の開発へ！

### 不知火海の干拓

1500ヘクタールを淡水化し、6000ヘクタールを干拓。さらに5000ヘクタールの農地を造成しようとする不知火海干拓。すでに昭和32年度から県単独事業として調査を継続しているが、国による予備調査も本格化し、計画は順調に進められている。

干拓による効果としては年間農業生産粗収益33億円が見込まれ、食糧供給基地としての使命達成に大きく寄与するものと思われる。



不知火海干拓用地に建設されたカントリーエレベーター手前は揚水施設。